

～第67号の主な内容～

- 〈1面〉精神保健福祉士通信課程について
 - 〈2・3面〉社専ソフィア会
 - 〈4面〉教員リレーコラム
- 最後の社専祭をZoom開催
他

社専だより

第67号 2021(令和3)年8月5日

編集・発行：上智社会福祉専門学校

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL 03(3238)3021

ホームページアドレス <http://www.sophia-sw.jp>



精神保健福祉士通信課程について

高崎福祉医療カレッジ教員(元・本校特任教員)
大塚 晃



上智社会福祉専門学校に一九九七年に社会福祉士・児童指導員科が立ち上がり、多くの社会福祉士を育成して九年目の二〇〇六年四月、卒業生を含め、様々な領域で活躍している社会福祉士が、さらにキャリアアップを目指し、リカレント教育の一環として精神保健福祉を勉強できるよう、精神保健福祉士通信課程(短期)コースが立ち上がりました。おりしも近年のメンタルヘルスの需要は子供から高齢者、学校や職場、家庭や施設などあらゆる場において高まっていました。特に勤労者のうつや自殺、子どもや女性、高齢者への暴力や虐待被害、薬物・アルコール・ギャンブル等依存症の問題も精神保健福祉に深く関係するものです。そして社会福祉士はその問題だけを切り離して支援することはできません。社会福祉士・精神保健福祉士を合わせ持ち、活動できるソーシャルワーカーの育成が、ここから始まりました。

しかしながら、社会福祉領域における教育の動向は近年大きく変化し、直近の十年におきましても専門学校の入学志願者数は低迷が続いておりました。この間、教育内容の改革に努力を重ねてまいりましたが、様々な状況に鑑み、社会福祉専門学校の新規の入学者の中止にともない、精神保健福祉士通信課程も令和二年度をもって閉じることとなります。これまで本校の発展にご尽力いただいた多くの皆様方に、改めて厚く感謝申し上げます。

この課程の創設から関わられてきた山本由紀先生は、「学生たちの特徴は、他学科に比べると年齢層が高く、活動の領域も広がっています。また、社会福祉士・精神保健福祉士を合わせ持つというだけでなく、働く領域にそってケアマネジャーや介護福祉士、保育士も合わせ持っている人が意外に多くなっています。資格マニアではありません。福祉の状況は昨今、複雑・重層化した問題に対応していく必要があると言われますが、ケアワーク・ソーシャルワークという、ミックスされた包括的なニーズがあるのではありません。また、「これまで、開講して十五年。一〇〇〇人以上の精神保健福祉士を輩出し、二〇〇三年からは課程卒業生による学習集団 Wa-Sophia

を目指してまいりました。演習は厚生労働省が定める時間をゆゆうに超えたものにし、現場で、今、使われている支援方法をさらに少人数で学ぶものされました。

カリキュラムではさらに、本校独自の特別講義を設けている他、上智大学の社会福祉学科と連携し、希望者は学部での科目を四科目まで受講でき、成績上位者は特別入試等で大学院に進学するものです。おそらく他の通信課程と同じようなイメージで入学した学生が「ここまでやりますか」と感想を言ってきたことがありますが、国家試験の合格だけを求めて入学する者にはボリュームの多い内容を提示してきました。

が結成されて、活動が続く。あらゆる領域で活動するソフィア出身の精神保健福祉士が東京周辺にいます。入学するの面に試験が課され、口コミによって定員を大きく超える志願者が毎年あり、閉校の決まった二〇二〇年度も同じであったことは、上智の社会福祉専門学校教育が現場に認知されている証であると自負しています。」とおっしゃっています。

二〇二一年度からは新カリキュラムが始まり、精神障害者福祉からメンタルヘルスソーシャルワークへ移行しつつあります。従前の医療・医学の在り方では対応不可能な課題へのニーズが増加しています。従来の狭い意味での「精神科医療」の提供のみでは解決できないメンタルヘルスのさまざまな課題が増大しています。職域の拡大は精神保健福祉士が社会から新たに求められる役割が大きくなっています。この証となっています。

精神保健福祉士への社会から新たに求められる現場は新しい潮流を迎え、現在の問題を切り口にした支援から、人間の実存的な側面をすくい上げ、過去のトラウマからの影響としてとらえてケアを考えたり、生き延びようとする上での工夫として自傷やアディクションを考えるなど生きる営みに生まれる困難に寄り添おうとしています。地域包括システムの時代、問題が複雑・多層化する家族を、状況に取り組んでいる家族としてそのレジリエンスに基づき丸ごと支援の対象と見ようとする必要があります。これらを現場のソーシャルワーカーに反映させることは、養成校の卒業教育としては、養成団体とともに専門学校には、大きな役割がありました。学び舎は現場に働くソーシャルワーカーが、寄港して知を蓄える「港」でありますが、卒業生はそれを失うこととなります。その意味では、精神保健福祉士通信課程(短期)を閉じることは、残念でなりません。

卒業生を含め学生の皆様には、上智社会福祉専門学校精神保健福祉士通信課程(短期)で学んだことを基盤に、さらなる進展を心からお祈りしています。また、山本由紀先生をはじめ、かかわった教職員の皆様方には、深く感謝する次第です。

長い間、さまざまな面からご理解・支援いただき、誠にありがとうございました。

プロフィール

一九九七年より、厚生省児童家庭局課程福祉課主査、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉専門官を歴任の後、二〇〇九年上智大学総合人間科学部社

会福祉学科教授、二〇一九年上智社会福祉専門学校特任教員(保育士科)、二〇二〇年精神保健福祉士通信課程長。二〇二一年四月より現職。

上智社会福祉専門学校閉校に関する質問と回答

社専ソフィア会

ホームページアドレス
http://www.sophia-sw.jp/graduate/sophia/
事務局 TEL&FAX : 03-3238-3027
E-mail: syasensophiakai@honey.ocn.ne.jp

社専ソフィア会では、二〇二一年度で社専閉校の報を受け、二〇一九年五月と十二月に、上智学院佐久間勤理事長・社専高山貞美校長(当時)に

【質問】閉校後の、卒業生の個人情報管理と証明書発行等はどこで、どのように行われま

すか。また、既卒者への周知はどのようにしていただ

【回答】成績を含む卒業生の個人情報、将来にわたり学

【質問】閉校後、社専卒業生からの求職や求人へのよう

【回答】求人については、社専卒業生であるかにか

【質問】閉校後も社専ソフィア会が活動継続できる

【回答】ご要望に合わせて、事務室と会議室の二室を確保

2021年度総会のお知らせ

総会講演は下記の通り開催します

日程：2021年11月13日(土) 14:00～16:00(予定)
場所：上智大学10号館講堂
テーマ：「社専と私たちのこれから」

- 内容
第1部 社専と社専生のこれらに向けて
*社専に長くかかわってこられた先生方に「閉校後の社専」や「次に向けて」を語っていただきます(出演者交渉中)
第2部 社専と私たちのこれから
*自分や社会に社専が果たした役割、今後への期待・希望などについて、卒業生や元教職員が自由に発言します(同上)

- 社専存続中最後の定期総会を、四谷キャンパスで開催するため準備を進めていますが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、一部または全部をオンラインに変更する可能性があります。
○四谷キャンパスで開催の場合は、感染症対策として事前予約制、および状況により人数制限をさせていただきます。会場では、マスク着用、手指消毒、密の回避等、感染予防にご協力をお願いします。
○開催方法その他詳細は、社専ソフィア会ホームページでお知らせします。参加される方は、必ず事前にご確認の上、必要な手続きをお済ませください。
○四谷キャンパス開催の場合も、講演会の様子をライブまたは録画で、画像配信する予定です。

【投稿募集】最終号にメッセージを掲載します

以前の社専だよりには、卒業生から寄せられた様々なメッセージが掲載されてい

【投稿募集】最終号にメッセージを掲載します
のほ不可です。
投稿は、会費納入用紙コメント欄への記載か、FAX、郵便、またはメールで「社専ソフィア会事務局」宛お送りください。多くのメッセージを掲載するため、お一人一件分量は八十文字程度までと

ソフィア印でつながって

元専任教員 山本由紀

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

なったのは、多分にこの学習集団の影響です。毎年卒業生が新たに参加、社専ソフィア会の活動と認可され、今にいたっています。学習会は通信課程在學生や他科の在學生も参加してきました。

学習会のテーマは参加者が持ち回りで話題提供者となり、実践報告・事例研究・研究報告・施設見学などを行ってきました。外部から講師を呼び講演会にすることもありました。

閉校が決まったときに今後の方向性を話しあい、一年に一、二回にペースを落とし、今後は継続していこう、ということが決まっています。コロナ禍で逆にオンラインという方法が一般的になり、二〇二一年六月はZOOMで多文化ソーシャルワークをテーマに行いました。学校はなくなっても、一度つながったソフィアという絆はど



Wa-Sophia 学習会の様子 (2017年9月)

アーカイブズ資料提供(貸与・寄贈)のお願い

社専閉校後もその歴史や記録を永く残し、後世に伝えていくために、会員の皆様からの資料・情報提供を求めています。提供をお願いしたい資料は、以下に関する文書や写真等です。

- 1 学事や学校行事に関するもの
入学式、卒業式、授業や実習、オリキャン、教育キャンプ、卒業レポートなど
- 2 学生会活動や学生生活に関するもの
学生会活動の資料、学生会発行の新聞や通信、新歓コンパ、追い出しコンパ、社専祭、運動会、球技大会、クリスマスパーティー、サークルや課外活動の資料や成果物、卒業文集やアルバムなど
- 3 同窓会活動に関するもの
同窓会発足時(1968年)から1980年代までの、資料や活動記録・同窓会報など

お問合せは社専ソフィア会事務局まで

資料の保管や管理は、2020年4月に新しく誕生した、上智学院のソフィア・アーカイブズが担当する予定です。(ソフィア・アーカイブズについてはホームページをご覧ください。上智大学HPのトップページ、右下のアイコンから入れます)

「ソフィア会事務局宛にお送りいただくか、年会費納入時に百四十円追加でお支払いください。数量限定(五十部)のため、お一人一部、先着順とさせていただきます。

なお、社専紀要は第十二号からCDRでの製作となり、冊子での発行はありません。総会講演記録の内容が、今後HP等で公開される予定もありません。

学校法人上智学院は、「上智社会福祉専門学校閉校記念誌」を、二〇二二年三月発行に向けて製作中です。製作には、社専ソフィア会も協力し

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

「先生、私たち、今後もしも定期的に集まって学びを続けようと思うんです」精神保健福祉士通信課程二〇二一年度の卒業生有志からそう声をかけられたのは八年ほど前でした。通信課程で珍しくスクーリングの演習時間が長いので、演習クラスは例年まとまりがよく、卒後も付き合いが続き例はあったのですが、自主的に上智の仲間と学びを続けていこう、という自発的学習集団が現れたのは驚きでした。職能団体における研修や職場の研修などとは違うオルタナティブで主体的な学習集団 Wa-Sophia がこうして立ち上がり、私は即座に仲間に入れてもらいました。

現役ソーシャルワーカーが入学する通信課程の卒業生は豪華絢爛です。身体・知的障害領域、高齢者、児童や子ども家庭、一般病院の領域、スクールソーシャルワーク、行政や公的扶助の領域、EAP会社、刑務所で活動するソーシャルワーカー、多様なNPO法人で活動するワーカー、果ては社会福祉研究者も。その希望者が自由に参加する学習会は当初二か月に一度のペースで開催されました。領域を横断する臨床的学びは刺激的で、私が嗜癖オタクから家族やコミュニティを土台にしたコミュニケーションソーシャルワークの視点を持つようにな

教員リレーコラム ⑭
 ポストコロナ展望 ♪ 安心して遊べる場が必要だ

介護福祉士科 三浦虎彦



コラムが一周して回ってきた！昨年度初頭は遠隔授業となり、ZOOMとともに学習支援サイトに動画とか資料とか課題を入れていった。全国的に大学とか学校というところは、この「緊急時」への対応としてそういうことをやっていたと思うが、「コロナが収束すればまた前のように！」というスタンスだっただろう。少なくとも私はそうだった。しかしそれを半期くらいやっていくうちに、「普段からこうやればよかった」と反省した。たとえ対面で授業していたとしても資料や動画をネットに置いていても良く、そのほうが学ぶ側の利便さが増す。その点に特化すれば、少なくとも講義系の授業に関しては、ネット上にアップしておいて、学生が自分の都合に合わせて学べばよい、というところに来ていたのだ。じゃあ何のために学校があるのか？ついにこの大問題に直面することとなった。そんなある日、立ち読みしたら、何かの本に書いてあって驚いた。それは、「学校は勉

強するところではない」ということだった。むしろ、あまたこうだと勉強以外のことをやること、決まった知識の吸収ではなくて、そこに絡ませたいいろんな付き合いとか、「おまけ」だと思われがちな、多種多様な活動、それらを「学校」を舞台としてやる時に、仕事などの「リアル社会」とは違う何かがある。何かとは「遊び」のスタンスであり、「遊ぶ」時には、こうしよう、あししようといういろいろ考えて行動し、その結果、失敗したり新たな疑問が生まれたり、必要に迫られ何かを調べて自ら知識をリニューアルし、新たな発想や価値観を得ることさえある、これはもともと「勉強（＝遊び）」でやりたかったはずだが、徐々に勉強は「コンテンツ化」していつか「卒業のための決まったことをやること」になっていった。しかし考えてみれば、我々は「単にネットからコンテンツを取り出したい」だけなのではない。むしろ、継続して「安心して遊べる場」につなげていきたい。今年度をもって「学校」としての社専がなくなることにについては、自分も嘆いたりする気持ちを持っていたし、専門職養成を別な形で担うことが必要だという意見も多く聞いた。しかしコロナ禍で感じたのは、コンテンツの集合体としての学校（＝スクール）は大変厳しい状況にあること、そしてコンテンツ化できない、主體的に「遊べる」場の重要性である。それは物理的な場所というより、「いろんな形でのつながり」であるイメージしている。

二〇二〇年度 卒業式

三月二十五日（木）、上智社会福祉専門学校卒業式が行われました。今回の卒業式は、四谷キャンパスが大規模なイベントや授業を対面では実施せず、オンライン実施になる中、専門学校の卒業式は是非とも対面で、という願いのもとで行われました。当日は、座席の間隔を開けたり、声を出さないようにしたり（校歌も聖歌隊だけが歌う、呼名の返事はしない等）、来賓の方々には事前申込み制にする等、沢山の配慮の上で実施されました。10号館では代表者のみに証書が授与され、そのあと学科に分かれて短い集会が行われました。前年度に実施できなかった方々の分も含め、充実した卒業式となりました。



2020年度 国家試験結果

①介護福祉士国家試験

本校 受験者	22名	合格者	20名	合格率	90.9%
全国 受験者	84483名	合格者	59975名	合格率	71.0%

②社会福祉士国家試験

本校 受験者	21名	合格者	16名	合格率	76.2%
全国 受験者	35287名	合格者	10333名	合格率	29.3%

③精神保健福祉士国家試験

本校 受験者	75名	合格者	74名	合格率	98.7%
全国 受験者	6165名	合格者	3955名	合格率	64.2%

昨年度の国家試験合格者率について（報告）

二〇二〇年度の介護福祉士国家試験、社会福祉士／精神保健福祉士国家試験は、コロナ禍の中、それぞれ今年の一・三・二日と二・二日に行われました。学科別の受験者数と合格者数および合格率は右の表の通りです。本校精神保健福祉士通信課程は四十人以上クラスで全国一位、社会福祉士と介護福祉士についても全国平均を大きく上回っていました。

最後の社専祭を Zoom 開催します！

日時：2021年11月13日10時から
 内容については現在検討中です。
 ミーティングID：981 5786 3563
 パスコード：585030

下記のQRコードから当日は参加していただけます。読み取っていただき、パスコードを入力してください。現在準備しておりますので、お楽しみになさってください！

